

「親子で学ぼう！パウ・パトロールと 自動車関連犯罪被害防止キャンペーン」を開催

～「三都（大阪・京都・兵庫）広域防犯対策プロジェクト」として啓発活動を実施～

日本損害保険協会近畿支部（委員長：東口 嘉仁・三井住友海上火災保険株式会社 執行役員 関西地区担当）では、大阪府警察・京都府警察・兵庫県警察と連携し、自動車盗難等の自動車関連犯罪防止に向けた取組みを実施しています。

毎年、3 府県の警察が推進する「三都（大阪・京都・兵庫）広域防犯対策プロジェクト」に当支部が参画し、その取組みの一つとして、今年は、「パウ・パトロール」とタイアップした啓発ポスター・チラシを作成し、自動車関連犯罪防止の啓発活動を行っています。

また、本取組みの一環として、2025 年 10 月 18 日（土）に大阪府松原市内のセブンパーク天美アマミスタジアムにおいて、「親子で学ぼう！パウ・パトロールと自動車関連犯罪被害防止キャンペーン」を開催しました。

当日は、大阪府警察本部 生活安全部府民安全対策課の本間 力 課長および当支部の神野職員が挨拶を行い、大阪府松原警察署 生活安全課の川口 慎一 課長から「パウ・パトロール」のチェイスとスカイに子どもたちの防犯のお手本として「パトロールリーダー」の委嘱が行われました。

その後に開催した防犯教室では、チェイスとスカイと一緒に車や車内の荷物などが盗難にあわないために気をつけることを〇×クイズで考えたり、パウ・パトダンスを踊ったりしながら、約 400 名の親子が楽しみながら「パウフェクト」な防犯について学ぶ機会となりました。

当支部では、自動車関連犯罪を 1 件でも減らすため、今後も各府県警察等とも連携し、啓発に努めてまいります。



啓発ポスター



左 3 人目から神野職員、本間課長、スカイ、チェイス、
川口課長
ベストを着用する防犯ボランティア団体「ミックス」
のみなさん